

■藤井寺市民まつり（しゅらまつり） 9月16日

○メインステージ「こぶん 今 むかし」

藤井寺市民まつりのメインステージでは、昨年引き続き「古市古墳群を世界文化遺産に」をスローガンに、古墳をテーマにした寸劇を催しました。今回は、今の古墳を、造られた当時の姿に再現していくものです。

古墳の大王の願いがかなって、木々で覆われた精巧な古墳のカバーが外されると、前方後円墳の墳丘が甦ります。次に会場から参加した子供たちが舞台上昇って埴輪を飾ると、見事な昔の築造当時の古墳が完成しました。

子供達も観客も目を見張っておられたのが強く印象に残りました。最後に会場の皆さんと一緒に、「古市古墳群の世界遺産を目指して頑張ろう。エイ・エイ・オー！」のエールを力強く送り、無事終了することができました。

古墳づくりなどにご協力いただきました、株式会社緒方工務店、山田紙管株式会社、および川上恵氏に感謝申し上げます。おかげさまで何日も準備にかけた苦勞が報われたように思います。



○テントブース

観光協会のテントブースでは、世界遺産関係のクイズ・藤井寺昔話紙芝居・手品を行いました。クイズ用の景品を入れるケースは牛乳パックなどで会員有志が事前に集まって作り、中の景品は会員からの持ち寄り品を入れ、可愛く出来上がりました。

呼び込みなどで、朝一番から沢山の子供たちが、気軽にクイズに挑戦、9時過ぎから初めて、10時半頃には用意した景品、子供130個・大人50個が無くなり、早めの店じまいとなりました。

メインステージでの当会の催しの間閉店しましたが、13時半頃から紙芝居・手品を再開、子供たちから大人の方々まで、熱心に食い入るように見ていただきました。今年は内容も豊富で沢山の方々にご参加いただき、大盛況で終わったと思います。私たちも楽しい一日となりました。

